

同窓会報

第十四号

一九九七年七月一週発行

平成九年度同窓会総会を前にして

同窓会副会長 則竹功雄



向暑の候、同窓生の皆様には、ますますのご清祥にてご活躍のことと、拝察致します。

平素は、同窓会並びに母校のために深いご理解ご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。母校も更なる発展と、魅力ある学校づくりを目指して、全校あげて取り組んでいるとお聞きしております。誠に有難く、心から御礼申し上げます。

昨年度の同窓会総会は、八月十一日に一宮平安殿にて開催され、ご多忙にもか

かわらず、旧職員十二名、現職員十五名の先生方に出席していただきました。また、一般会員につきましては、一六名の出席がありました。懇親会の中で、全日制第十一回卒業生が学生同窓会を企画し、八十八名の参加がありました。あらためて、厚く御礼申し上げます。さて、ここで母校の近況について報告させていただきます。

母校の校舎は、建設後約三十年を経て、だいぶ老朽化しているため、平成四年度以降、その改修工事が進行しています。

まず、中館の改修が三年がかりで行われ、平成六年度をもって終了しました。

続いて、平成七年度には本館(管理棟)の改修が行われて、内装外装ともリフレッシュされ、玄関の外壁に掲げられた母校の校章が一段と映えるようになりました。そして昨年は、北館の西半分の改修が行われました。北館は、主に理科の実験室・準備室のある校舎で、西高校が一宮高校西分校として開校した昭和三十九年度建築・完成した建物です。

そして今年も引き続き、現在大会議室や社会科教室のある北館東半分の改修が行われることになっていきます。

毎年の工事は、在校生諸君にとっては迷惑かも知れませんが、私たちのかつての学び舎が伝統を保ちながら、輝きを増していく姿はうれしいものです。もし、機会がありましたら、是非とも今の母校の姿をご覧いただきたいと思います。

います。

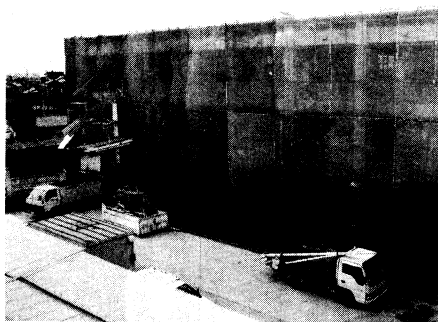
今年度の総会は、八月十日(日)午後五時より一宮平安殿にて開催する予定です。

今回は、全日制第十回卒業生・第十二回卒業生が学年同窓会を計画しています。卒業以来、各界・各分野においてご活躍中だと思いますが、恩師の方々あるいは、級友、先輩、後輩の方々のコミュニケーションをはかることも非常に意義のあることと思います。どうか、積極的にご参加いただき、盛大な総会となりますようお願い申し上げます。

また、母校は来年度、創立三十五周年を迎えます。同窓会としてはこれまで五年ごとに会員名簿を刊行してきたのですが、来年秋に新しい会員名簿を発行すべく、現在準備を進めております。今回の同窓会報に同封してあります住所不明者リストをご覧いただければおわかりのように、同窓会として住所をつかんでいない会員が相当数みえます。是非とも情報を

お寄せいただき、会員名簿がより充実したものになるようご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓生の皆様には、健康には十分留意されますようご活躍下さいますよう、母校の発展ともどもお祈り致しましてご挨拶とさせていただきます。



平成九年度同窓会総会のお知らせ

●日時 八月十日(日)午後五時より

●場所 一宮平安殿

●会費 五千円(学生は三千円)

同封の葉書で出欠をお知らせ下さい。一宮西口から四時半にバスがでますので、ご利用の方は出欠ハカキにご記入下さい。